

持続的な地域運営に向けた 多様な主体の連携

第1部 パネルディスカッション

「役割分担を担う新たな主体」

地域運営組織、地域商社、……

第2部 ワーク体験

「行政の仕事の棚卸し」

令和7年

11月6日(木)

13:00 ~ 17:00

会場 北海道市町村振興協会
特別会議室
(札幌市中央区北4条西6丁目)

対象

道内市町村職員、まちづくり会社等
地域運営を実践している方

※ワーク実施のため1市町村(団体)あたり
1~4名程度を想定

定員 30名 申込締切 10月23日(木)

主催 公益財団法人 北海道市町村振興協会
地方独立行政法人 北海道立総合研究機構



持続的な地域運営に向けた多様な主体の連携

行政も地域も仕事のアウトソーシング化が避けられない時代である一方、アウトソーシング化は、ともすれば衰退を加速させてしまう懸念があります。

持続可能な地域運営に向けて、既存の地域主体を活かしたり、地域に新たに主体をつくることで、行政と上手に役割分担する方法を、事例やワーク体験を通じて考えていきましょう。

13:00～ 第1部 パネルディスカッション

「役割分担を担う新たな主体」

- 事例1 もともとの主体を活かす・水道利用組合（富良野市）
- 事例2 新たな主体①地域運営組織
(NPO法人地域おこし協力隊(下川町))
- 事例3 新たな主体②地域商社（ナカフまちづくり株式会社）
- 事例4 新たな主体③特定業務で痒いところに手が届くしくみ
(（一財）しもかわ地域振興機構)
- トーク:持続可能な地域運営に向けて

14:30～ 第2部 ワーク体験

「行政の仕事の棚卸」

16:30～ ミートアップ(名刺交換会・自由意見交換)

対 象 道内市町村職員、まちづくり会社等地域運営を実践している方
1市町村(団体)あたり1～4名程度 合計定員30名

参加料 無料

申込み 北海道市町村振興協会のHPをご覧ください

<https://do-shinko.or.jp/dl/training/>

【締切 10月23日(木)】

※定員に達し次第締め切らせていただきます

アクセス 右図ご参照ください

※ホテルポールスター札幌からは入れません。
建物西側の入口から入り、エレベーターで
6階へお越しください。



主 催

公益財団法人 北海道市町村振興協会

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構(担当:建築研究本部)

後 援

北海道、(公財)はまなす財団、環境省北海道環境パートナーシップオフィス